

- 第11回村民祭から2~3
- 民生課から.....4
- 第8回村畜産共進会から.....5
- 村消防団第1分団に新型のポンプ車 /6
- 川柳北緯41° /各課から.....7
- 青年の船随想録②.....8~9
- 保健婦から.....10
- 談話室 /行事予定.....11
- けっばる蓬田人 /戸籍の窓口.....12



これ、僕が釣ったんだ！楽しいよ！！

12月

1991

しんしんと寒さが
たのしみゆく
立ち
朝、水たまりの表面に薄い
氷がかかっている。ほんの十
年ほど前まで、そのらの小道
は穴だらけで、その穴に張つ
た氷をバリン、バリン長靴で
割りながら登校するのが小学
生達の楽しみだった。
先月の初め頃、ツルリとし
た肌で道ばたに下げられた大
根も、今はしんなりと樽の中
で米ぬかになじんだろう。
冬支度、済みましたか？
異常気象としか思えない夏
と秋でした。
宮沢喜一さんが首相になっ
て、すぐ迎える季節が冬。こ
の冬、暖かくなるのでしょ
うか、冷たく強い西風や大雪が
続くのでしょうか。
新しく目標を決めて、一日
も早く歩き始めることが、冷
害の痛手から立ち直るよい方
法のようにです。
くじけちゃられない。

第11回蓬田村民祭

健康診断を家族で受診しようとして『健康劇』でアピール!

十一月二日・三日の両日、蓬田中学校体育館と村農業者トレーニングセンターを会場に第十一回蓬田村民祭(坂本祐一実行委員長)が「北は今 よもぎた」そして北緯41度」をテーマに行われ、約八百人のお客様で賑わいました。



中学校体育館には、色々な作品が展示!

文芸展には、小・中学生による絵画、習字等色々な作品が展示され、各母親クラブ会員による手芸作品も多数出品されました。文化財展には、



民具などの民族資料、書道展(十数点)、写真展(二十数点)、生花展(十数点)、盆栽展(五十数点)等多数の作品が展示されお客さんの目を楽しませました。また、会場入口では、傘松

生活改善グループによる、ホタテ炊きこみご飯の試食コーナーが人気をよびました。

川柳展では、三題に別けて人気投票を実施!

テーマごとに作った「村・生徒」・「笑い」(七十四点)中から題ごとにおいでになったお客さんにとの川柳が良いか選んでもらうコーナーを設けた結果、佐々木栄博(中沢)さんが作った作品「おらが村湯も水も出ネー一億円」が一番人気となりました。

ワープロコーナーは、子供達に人気集中!

昨年の五月村中央公民館に十五台設置された「ワード・プロセッサ」通称ワープロを五台、体育館に用意して村民の方に操作方法を指導し、少しでもワープロに慣れてほしいと実施した結果、子供達に人気集中となり、大人の方

までは順番が回らなかったようです。

桃太郎トマトで、佐藤律子さんが見事、県知事賞を獲得!

毎年恒例になった村農業協同組合主催の農産物共進会には、桃太郎「トマト」、なめこ、生シイタケ、長葱、白菜、大根、小豆、大豆、キャベツ、ジャガイモ等沢山の野菜が出品され、「トマト」を出品した佐藤律子(長科)さんが金賞で見事、青森県知事賞を獲得しました。また、「キャベツ」横山幸恵(中沢)、「大根」青木三枝(阿弥陀川)、「なめこ」吉田秀子(中沢)、「大豆」坂本睦子(中沢)、「玄米」坂本久男(中沢)さんが見事金賞を獲得しました。また、最終日は展示開始と同時に出品された野菜などを買い求める人でこった返し、農協職員が汗だくで応対、あつという間に完売となりました。



スタンプ交換会は大盛況ノ

村農業者トレーニンングセンター前では、村商工会並びにスタンプ会主催のスタンプ交換会が行われ、仕入れの原価で商品とスタンプが交換できるとあって会場は大盛況でした。また、同会場にて行われた、村農業青年経営者協議会主催の野菜の即売コーナーでは、白菜等の野菜が安く売られ人気を呼びました。

ワンモアショップは、 売行き上々！

村農業者トレーニンングセンターで行われた村母親クラブ主催のワンモアショップ

(もういちどつかおう)には、各家庭に眠ったままになって

いる子供服や雑貨、雑誌その他の不用品等が各地区の母親クラブ会員がそれぞれ無料で持ち寄り今回の開催となりました。

会場に訪れたお客さんは、それぞれ自分の家庭に必要な品物をとても安い価格で買いたい、初の試みとしては売行き上々の結果となり、母親クラブでは、来年も是非実施したいと意欲十分です。

今回も売上げの収益金を村社会福祉協議会へ寄付することになっております。

また、同会場では、母親クラブ会員によるフランクフルトや、農協婦人部による手作りドラ焼、睦ドライブフラワー会によるドライブフラワーの販売や、婦人会による食堂が行われ、沢山の人で賑わいを見せました。

村民一人一人が 自分の健康を考えようノ

役場民生課が主催の「短命村返上をめざして」をテーマに掲げての健康展は、家庭看護用品、高齢者手づくり作品即売コーナー、機能回復訓練教室の作品、食生活改善グループによる健康ジュース等の試食コーナーや、保健婦によ

る血圧測定、また、食生活改善グループの皆さんによる健康劇が上演され、「健康診断を受けて明るい家庭を」と村民一人ひとりの健康管理に関する問題を皆で考え、解決していく機会にしたいと頑張りました。



太鼓の響きに 会場はシーンノ

同会場で行われたアトラクションでは玉松太鼓愛好会による「さなぶり太鼓」、「玉松太鼓」や、青森市のメンバー四人による「銀杏太鼓」が披露され、日頃の練習の成果のメンバーによる津軽手踊りが披露され会場のお客さんを魅了させました。



蓬田かほりシヨウが お客さんを魅了ノ

歌謡シヨウでは歌手の蓬田かほり(中沢)さんが得意のどを村民に披露し盛んな声援を受けました。

最後に蓬田かほりさんが歌を担当し、婦人全員がお揃いの浴衣を着て会場狭しと「蓬田音頭」を踊って二日間の楽しい村民祭を閉じました。



クイズの当選者10名決定ノ
村民祭が行われた、中学校の体育館において、北緯41度に関するクイズを実施したところ、応募者四十七名中、正解者が十六名でしたので、抽選した結果、当選者は次のとおりです。

(敬称略)

- ◆青木香織(阿弥陀川) ◆奥崎隆(中学校) ◆小松恵(蓬田) ◆坂本祐馬(阿弥陀川) ◆坂本真吾(長科) ◆田中一生(蓬田) ◆福井みき(郷沢) ◆松本孝紀(長科) ◆山館昭一(瀬辺地) ◆吉田隆繁(中沢)
- おめでとうございます。
- ▼問題1、北緯41度00線上の町村は「答えは①横浜町」
- ▼問題2、北緯41度00線上にない国は「答えは③大韓民国(南朝鮮)」
- ▼問題3、南緯41度00線上の国は「答えは①ニュージーランド」
- ▼問題4、日本国憲法第41条は、「答えは②国会は、国権の最高機関であつて国の唯一の立法機関である」
- 正解者には後日、オリジナルテレホンカードと粗品をお届けします。

愛の献血で協力ありがとう！

十一月十一日(月)に実施した献血に、男性五十二名、女性十二名の協力。増えました。あなたも一度、四百mlの献血に挑戦してみませんか？

今回の献血では、二百ml(三十六人)四百ml(二十四人)成分献血(四人)と四百mlの献血をしてくれる方がだいぶ命を救っています。

また、献血にご協力していただいた方には後日、七種類の生化学的血液検査の結果が送付されますので、あなたの身の健康管理にもお役に立ちます。

地区名	氏名	氏名	氏名
中 沢	坂本 亮 坂本 幹人	三上 範夫 坂本 豊	泉 憲光
長 科	松本 栄徳 藤本 巖 小鹿 秀敏	古川 正隆 小鹿 正博 工藤 幸司	工藤 正人 佐藤 信彦 工藤美智子
阿弥陀川	金枝 晃 白取 秀子 森 一也 木村 伸一	小鹿 義晃 野藤 健純 青木 敬 横内 澄子	青木 実 坂本 大 森 ちぎ
蓬 田	津島 博文 清水 淳範 芳賀 作	細谷 昭子 津島 俊則 室谷 藤夫	田中 光明 長内 政昭
宮 本	津島 永孚		
郷 沢	高田 徹 福井登志美 高田 恵美	高田 一憲 福井 正美 小猿 浩	森 宮子 中川 悟 福井 俊行
瀬 辺 地	木村 先雄 越田 茂弘	越田 久 越田 美尋	高坂 勁
広 瀬	川崎 幸治 佐井 浩行	柿崎 真人 佐井 勝治	久慈 康明
高 根	稲葉 貢	八幡 聖司	佐井良百生
村外の方	木村 春美 高杉 理 算用子秀子	青木百合子 坂本 勝教 坂本 勲	川崎 清春 猪股智栄子

国民年金保養センターへどうぞ！

国では、国民年金に加入している皆さんが、くつろぎと健康づくりで心身をリフレッシュできるようにと建設しているのが、国民年金保養センターです。

国民年金保養センターは、各都道府県に最低一カ所は設置することを目標に建設をすすめており、青森県には、昭和五十年にオープンした「つがる富士見荘」があります。

リングで知られる津軽平野のほぼ中央、津軽富士見湖畔にあり、全面ガラス張りの明るい温泉浴室からは、富士見湖と湖面に姿をうつす岩木山

が眺められます。富士見湖はフナ釣りのメッカとしても知られています。

その他、ゲートボール場、テニスコート、自然遊歩道、富士見湖一周のサイクリングも楽しめます。

また、ここをベースに太宰治のふるさと金木町、桜と史跡の城下町弘前市、冬には、初級者から上級者まで満足できる、鱈ヶ沢スキージャンプ場へ行ってみたいいかがですか。

国民年金の被保険者、受給権者は、割引料金になっています。

お問い合わせは、直接「つがる富士見荘」へ。

☎ 〇一七三(二)三〇〇三

年金手帳は大切に！

年金手帳は、初めて国民年金や厚生年金に加入したときに交付されます。

この年金手帳には、加入した年度の記号番号、氏名、住所、生年月日が記入されますが、記号番号だけは、一生変わることはありません。

そして、厚生年金と国民年金の共通手帳になっていますので、加入する制度が変わっても、同じ手帳を使用することができます。

期間や、保険料を納めた期間など、個人の年金に関する記録がすべて、この記号番号でわかるようになっていきますから、将来、年金を請求するときや、相談、照会の際に年金手帳が必要になります。

紛失したら再交付の手続きを、同じ制度の異なった記号番号を二つ以上持っているときは、一つに整理する手続きをして大切に保管してください。また、住所、氏名が変更になったときも、忘れずに届け出してください。

それぞれの年金制度の加入

雌めすの部で森秀夫さんの「ふくみ」が優等賞！

雄おすの部で室谷春男さんの「谷神5」が一等賞。

第八回村畜産共進会

十月二十二日（火）村宮牧場において、村肉牛生産組合（細谷靖信組合長）主催の村畜産共進会が開催されました。

この共進会は今年で八回目を迎え、各酪農家が手塩にかけて育てた生後六ヶ月から十二ヶ月の子牛（黒毛和種）の発育状態を競うもので、この

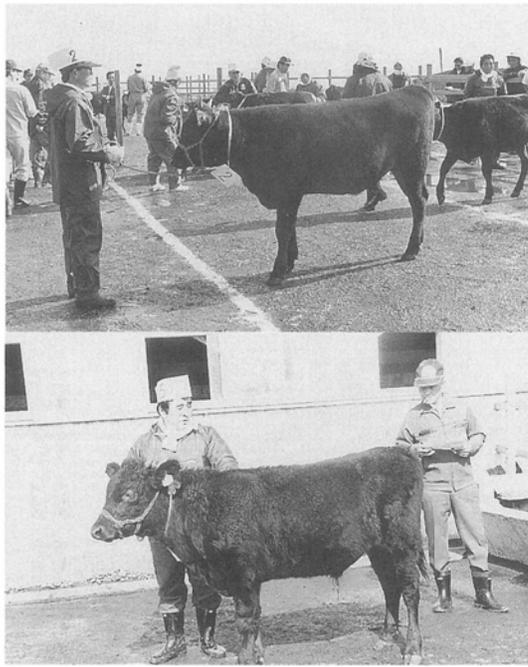
日出品された子牛は二十二頭でした。午前八時より、組合員が高と体重を測定した後、審査員が発育状況と肉質などを入念にチェックしました。

その結果、雌の部では森秀夫（阿弥陀川）さん所有の「ふくみ」が優秀賞を、雄の部では室谷春男さん所有の「谷神5」が一等賞を獲得しました。

褒章授与式では、葛西正青森家畜保健衛生所長より「メスは、発育、体高とも標準でありますが、入賞した牛を見ますと、人口受精よりも自然交配した牛が多く、一般的には種牛の選定の改善が必要です。オスは、農耕飼料を食べさせ過ぎのようである」と審査報告しました。

来賓として出席した、八戸良次郎村長と、美濃谷猛東農林事務所次長より「酪農農家の皆さんは、基本を忘れることなく品質改良に努力していただき、多角的な経営で農家経営を高めてほしい」と祝辞がありました。

引き続き、受賞者を代表して、森秀夫さんが答辞を述べて目度い式を閉じました。おめでとうございます。



●受賞者一覧

▼メスの部

優等賞	ふくみ	森秀夫
一等賞	すぎはな	川内勇次郎
二等賞	第8のりきよ	中川亮一郎

▼オスの部

一等賞	谷神5	室谷春男
二等賞	長茂	森秀夫
三等賞	沢谷の9	中川亮一郎
三等賞	長花	倉谷初三郎

「新青森県婦人行動計画

が決まりました。

県では、男女共同参加型社会の形成をめざすため、平成元年七月に「新青森県婦人行動計画」を策定し、西暦二千年までの婦人対策の課題と施策の方向を指示しました。

婦人問題は、法制度や行政のみでは解決できない面もあり、個人、家庭、企業、地域社会など県民全ての取り組みが必要です。

（計画の基本目標）

①男女平等をめぐる意識変革の推進

- ②女性の社会参加の推進
 - ③多様な選択を可能にする条件整備
 - ④母性の尊重と健康の推進
 - ⑤老後等生活の安定と福祉の向上。
- この計画の推進に当たり、県民の皆さんのご理解と協力をお願いします。詳しくは、役場民生課窓口へご連絡ください。

ポンプ自動車の

入魂式・放水試験・祝賀会！

村消防団第一分団



近代的な装備のポンプ車を配置

十月二十八日(月)午前十時より、村消防団第一分団屯所前において、新しく購入したポンプ自動車の入魂式が行われました。

入魂式では、熊の宮神社(青森市)の神主による神事の後、関係者による玉串と続き、式を閉じました。

引き続き、会場を村保育所グラウンドに移し、ポンプ車の放水試験が行われ、そばで見守る来賓や、関係者に最新鋭の機能を披露しました。

会場を中沢部落公民館に移

して行われた祝賀会では、八戸村長より鳴海(有)丸栄消防社長へ感謝状の贈呈、吉田清光中沢部落長より「新しいポンプ自動車でこれからも住民を災害から守ってほしい」と挨拶がありました。

今日の入魂式を契機に一層頑張ってほしい」と、坂本秀行村消防団長より「近代的に装備された消防ポンプ自動車が配置されたことに心よりお祝いします。これからも団員相

互の親睦と防火業務に精励してほしい」とそれぞれ祝辞をいただきました。

引き続き、楠引武義分団長より団員を代表して謝辞、前坂本祐一村消防団長の乾杯の音頭で目出度い祝賀会を祝いました。

来賓として出席した、八戸良次郎村長より「何よりも怖いのは火事です。これからも団員の皆さんの団結で、住民の生命・財産を守ってほしい」と、清水信造村議会議長より「団員の皆さんは、昼夜、厳寒酷使であります、

「国の教育ローン」のご利用を!!

国民金融公庫では、今年も「教育ローン」(旧進学ローン)の申込を受けております。この制度は、早く、安く、簡単にをモットーに「国の教育ローン」の愛称で親しまれ、これまで全国で多くの方々にご利用いただいております。

◆ご融資の概要◆

1. 次の学校に進学される方の保護者にご利用できます。高等学校、高等専門学校、短大、大学、大学院、専修学校(終業年限1年以上)各種学校(終業年限6ヵ月以上)予備校
2. 進学に際して必要なすべての資金があてはまります。(受験料、入学金、アパート敷金等)
3. ご融資額は、1進学者あたり150万円以内です。
4. ご返済期間は、5年以内です。但し、終業年限が4年以上の学校に進学される場合は、6年以内
5. 利率は6.9%です。(利率は変わることがあります)
6. 保証は、(財)教育資金融資保証基金に加入していただくか、保証人1名以上が必要です。
7. ご返済方法は、毎月元利均等返済ですが、ボーナス月額返済や、ご返済額を途中で増額することもできます。
8. 受付期間は、特に決められておらず、随時お申込みできますが、2~3月は混みあいますので進学先が決まり次第、お早めにお申込みされることをおすすめします。
9. また、本年9月からは入学時だけでなく、在学中の費用についてもご利用いただけることになりました。ご融資限度は、1在学者あたり50万円以内です。

お問合せは、

☎030 青森市長島1-1-2

国民金融公庫青森支店 ☎0177-23-2331

手作りの料理で寂しさを労う！

一人暮らしの老人と昼食会

十一月六日(水)午前十時三十分より村玉松公民館において、村社会福祉協議会(津島鉄男会長)主催の一人暮らし老人の方に対する昼食会が実施されました。

当日は、村内に住んでいる十七名の一人暮らし老人の出席者があり、村赤十字奉仕団の皆さんが真心込めた手作りの料理でねぎらいました。



料理でねぎらいました。開会式では、津島会長より、「皆さんは日頃一人で生活して何かと不便を感じていると思います。昔は家族と一緒に住むということがなくなってきた。今日は赤十字奉仕団の皆さんが作った料理を食べて元気を出してほしい」と挨拶がありました。

また、久慈寛一村老人クラブ会長より「これからは寒くなりますので、健康には十分に気をつけ、元気に生活してほしい」と激励の言葉がありました。

津島会長より参加者一人一人に記念品が贈呈された後、坂本豊光村民生委員総務の音頭で乾杯し昼食会に入りました。昼食後は、映画「夢かざりなく」を全員で観賞して楽しい一日を終えました。

暮らしと電気安全

家電器具も大掃除

(財)東北電気保安協会

年賀状の準備はお済みですか。わが国には古くから、年賀の風習があつて、近くには使者で、遠くへは飛脚などで年賀の手紙を託していたそうです。

今から百二十年前の明治六年に「郵便はがき」が発行されてからは、手紙より簡単なのはがきを年賀に利用するようになりました。

ところで暮れの大掃除は大変ですが、テレビやステレオなどのホコリ払い、冷蔵庫や照明器具のふき掃除等は省エネルギーと電気安全・衛生面からも非常に大切です。

特にテレビは大型のうえ衛生放送の普及やテレビゲーム

・ビデオ撮りなどで、長時間ご使用されているためホコリがたまり易く、このホコリと長時間使用の加熱などによつて、故障の原因になることもあります。

また掃除の際は丁寧に取扱いまししょう。

12月の土曜閉庁日は 14日と28日です。

ただし中央公民館、幼稚園、保育園、児童館はこれまでどおりです。

電話番号並びに、
電話名義等の
訂正のお願い！

村商工会青年部

地区名	P数	誤	正	備考
長科	7	藤本昭男27-2175	藤本昭男27-2852	電話番号誤り
長科	8		松本松雄27-3184	記入もれ
阿弥陀川	9(広岩欄)	青木建築27-2740	青木建築27-2140	電話番号誤り
蓬田	1 2	木村貞司27-2527	木村真司27-2527	電話名義誤り
広瀬	2 1	天内岩光27-2084	天内岩光27-2804	電話番号誤り
広瀬	2 1	柿崎兼雄27-2644	柿崎兼雄27-2664	電話番号誤り
広瀬	2 2	田中嘉太郎27-3026	田中嘉太郎27-3206	電話番号誤り

先日、村商工会青年部で村民の皆様へ無料配布しました電話帳の、電話番号・電話名義等に誤りがございましたので、深くお詫び申し上げます。

尚、お手数でも下記正誤表を参考に、お宅に配布された電話帳をご訂正願います。

秋の里
台風が
過疎の村
村づくり

穴場は街に先越され
村から出稼ぎ 急がせる
水と緑を 売りに出す
はまなすの花 競い咲く

勇三
昭夫
年栄
満

稲不作
親小言
社会へと
生徒より

出稼ぎ送る 村の駅
聞く耳もたぬ 十三才
秒読み開始 ランドセル
親が着かざる 卒業式

光子
勝美
啓子
増吉

今年はこの書の影響で
農家の方々は大変だつ
たと思います。
来年は良い年であ
らう。

一生大事にしていきたいと思っ

仲間達との出会い!!

青年の船随想録② 高田 巧



れた。

黙禱の時に鳴らされた汽笛が深く心に染み渡り、この悲劇を二度と繰り返す事なく、平和な世界が永遠に続く事を祈らずにはいられなかった。

海底に沈む御霊よ、安らかに眠り下さい。

韓国が日本と肩を並ぶ先進国になる日はそう遠くない!

青森港出港後九日目、我々第四次回青年の船一行は、素晴らしいなぎの中、広大な、そして美しかった中国に後髪を引かれながら別れを告げ、第三の寄港地釜山へ向かった。

船上慰霊祭では、平和な世界が永遠に続く事を祈る!

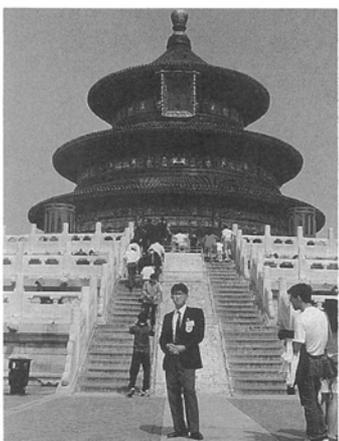
天津から釜山まで船上慰霊祭が行われ、第二次世界大戦中、祖国の為必死で戦い、無念にも再び故郷の土を踏むことが出来なかった人達、また海難事故による死者達への冥福を祈る為、式は厳粛に行わ

十日目、九月十七日十五時「釜山港へ帰れ」で有名な大韓民国釜山へ入港、一路最初の寄港地活動である龍頭山公園へと向かった。バスの車窓から見る釜山の町並みは、日本と大差なく中国で感じた素朴感、物質文化の遅れは全く感じなかった。また、交通事情は、日本の大都市にも負けない程混雑し、その上誰もが我先をと道を急いでいる。



まるで、今にも日本を追い越そうという息込みにも感じられ、韓国が日本と肩を並べる先進国になる日もそう遠い事では無い様に思われました。その後、コモドーホテルにて、韓国青年友好交歓会が催され、韓国の青年達と楽しい一時を過ごした。ほとんどの方

十一日目、韓国の古都、慶州にて天馬塚（古墳）、仏国寺等の旧跡を見学し、そして、女子団員にとっては、メインイベントとも言える免税店ショッピング。日本でも人気のシャネルのコーナーには、一瞬にして黒山の人だかりが出来、その山は集合時間が過ぎるまで崩れる事なく続いた。連日ビッチリスケジュールに、皆疲れているだろうと思っ



免税店でのショッピングは、女性は強し!

は、日本領事館の方で、日本語は問題なく会話がはずんだ。皆さんとても陽気な人達で、しかも美しい人が多く、ファッションも日本とほとんど変わらず、この点からも自分の想像以上に、この国は進んでいるなと感じました。

ガイド兼通訳の方々に、心よりありがとう!!

十二日目、国連軍墓地を見学後、先復洞にて自由行動、中国では、免税店でもなかなか日本語が通じませんでした。その点韓国では日本語が通じる所が多く、町を歩いていても私達の付けている名札を日本語で呼びかけてくる方がいらっしやったりと、案外安心して散策する事ができました。それぞれがおもいおみの貴重な自由時間を過ぎた後、とうとう出港の時がやっ

釜山港出港後、韓国の余韻を楽しむ間もなく、青年の主張大会が開かれ、クラスの代表が個々のテーマで意見を主

青年の主張大会では、老人ホームの職員が発表したことへ感動！



てきてしまいました。全ての帰港地研修を無事終了し、お世話になったガイド兼通訳の方々がいつまでも手を振りながら見送ってくれるのを見ていると、「ありがとうございました」という気持ち一杯になり、私も手がちぎればかりに手を振り返さずにはいられませんでした。



十三日目、全ての研修を終え最後のパーティーであるさよならパーティーでは、楽しかった青年の船に別れを惜し

研修の終わりの、さよならパーティーでは、涙、涙、涙！

張し合いました。地域発展について発表する人や、自分の夢について語る人ありで、様々な演題を掲げ立派な考えを主張していましたが、中でも強く私の心を打ったのが老人ホーム職員による高齢化社会についての主張でした。ホームでの老人達の世話は、大変な所もあるけれども老人達の笑顔、お礼の言葉を聞くと、やる気が出てくるという内容で何か心が温かくなりホロリとくる発表でした。



んだり色んな感情が入り混じって場内は感涙の嵐となった。そして、十四日目、朝、下船、帰港式を迎え第四回青年の船は幕を閉じたのです。この旅が私に与えてくれたものは、多くの知識、青森各地の状況、国際的視野の拡大と、数え上げるときりがありませんが、やはり一番貴重なのは、一生大事にしていきたいと思う仲間達が出来た事、その仲間達との楽しい思い出だと思います。最後に、青年の船の関係者の皆様、有難うございました。

社会福祉に役立てて!!

十一月六日(水)村教育委員会教育長室において、奈良尹教育長より、津島鉄男村社会福祉協議会長へ社会福祉に役立ててと二万円の寄付金を手渡しました。このお金は、十月二十日(日)に行われた、蓬中祭にて蓬中PTA(工藤修治会長)が食堂、喫茶を設けた益金を寄付していただきました。ありがとうございます。

蓬田中学校へ絵を寄贈!!

倉谷 まゆみさん

この絵は、校長室に飾っておりますので、学校へお寄りの際には一度ご覧下さい。

十月二十日(日)蓬田中学校(相内潔校長)主催の蓬中祭に、倉谷まゆみ(阿弥陀川出身)さんが自作の絵や、パッチワークの作品十数点を無償で展示協力してくれました。倉谷さんは、昭和五十年年度の蓬田中学校卒業生で、先日、自費にて「私の小さなアトリエ」という本を出版しました。また、自作の『だるま』『ねぶた』絵を二点中学校に寄贈してくれました。ありがとうございます。



蓬田中学校PTA



元気なよい子を産むために！

ママとなるあなたへのメッセージ……

近頃村を歩いていても、赤ちゃん連れのお母さん方をみかけることが少なくなりました。平均た。いないわけではないのですが、出歩かなくなつたのか妊婦さんもあまりみかけません。昭和45年には、百人の妊

●妊婦さん集まれ！

夫と45年間は、百人の妊婦さんが役場に母子手帳をもらいにきていたのに、21年た

った昨年は31人と、当時のまになつてしまいました。平均すると一部落に3〜4人で、丸一年妊娠届のなかつた部落もある程です。



人形を使ってだっこの練習！

教室を開いています。お母さんになるという心構えをしつかり持つことや、妊娠・出産についての詳しい知識、又、お産の為の準備、生れた赤ちゃんの育て方などについて学べるよう、貧血検査を含め、実用的な内容をもりこみ

毎月一回、年三回の講座を行っています。しかし、下の表をみてわかるように、年々妊娠届けも減ってきて、母親教室に参加する人もだんだんと少なくなつてきている状況です。小さないのちを育む為のお手伝いとしての教室ですから、出産までに、できるだけ一講座を受講して、生活の中で実践できる知識を身につけてほしいものだと思います。

●友達がほしい！

どこに誰がいるのかわからない、自分の子供と同級生になる子がいるのかしらなど、

妊婦さんに限らず小さな子供さんを持つお母さん方からもよく聞く言葉です。友達がほしくて参加したのに、誰もこなくてがっかりしたと言つた人もありました。比較的若くて、村外から嫁いできた人が多いようにみうけられますが、いつまでも知らない人ばかりと言つてはいられません。家の中に閉じこもつてばかりい

と日頃感じています。
●初産の人は教室へ！
平成2年に届けをした人の中で、母親教室の行われていない所での出産予定は6割で、村の教室に参加した大半がその人達でした。初産の人は何かと不安がつきもの、悩まないで自発的に聞きましよう。元気なよい子を産むために、また、かしこいママとなるために、ぜひ村の母親教室に参加しましょう。おなかの中の赤ちゃんもそう願っているはずですよ！

S.58年以降の妊婦健診・母親教室の状況

年	妊婦届出数	対象数	参加数	参加率	備考
S58	58	74	17	23	妊婦健診3回
59	52	63	31	49	〃 〃
60	43	81	21	26	〃 3回、母親教室3回
61	43	98	24	25	妊婦相談3回、 〃
62	56	207	45	22	母親教室9回
63	45	140	27	19	〃 〃
H元	43	200	34	17	〃 12回
2	31	174	26	15	〃 〃



No.46

がんぱる

赤十字奉仕団 蓬田村



談話室

奉仕の心を大切に!

今回は、「すべての人々のしあわせをねがい、陰の力となつて人々に奉仕することを信条」として活動している、村赤十字奉仕団（張間キヨ委員

長、団員三百二十九名）の皆さんに取材しました。

村の赤十字奉仕団は毎年いろいろな活動をしており、特に年間の活動としては、「中山荘老人ホーム」、「鶴ヶ丘老人ホーム」へのオムツ寄贈

や、オシメ作り、窓ふきや、話し相手などの活動は長年継続しており、玉松海水浴場、台上の清掃、各施設の訪問、清掃、献血推進活動、村社会福祉協議会が主催して行われる、一人暮らし老人への手作りの昼食サービス、また、団独自の研修として、災害発生時に備えての炊き出し実習、救急法（蘇生法）の研修は毎年怠りません。

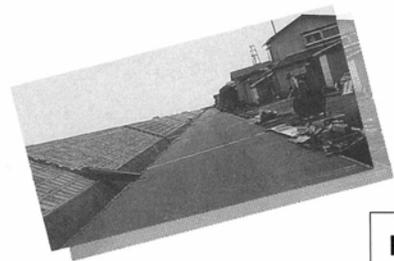
また先日、日本赤十字社県支部より、元年度より三年間連続して赤十字社員増強運動にて、社資目標額完遂、早期完遂、高率完遂して、県下では初めての目標達成を成し遂げたということで、名誉な記念の盾をいただきました。

張間委員長は「我々奉仕団の活動は、困っている人へ手を差延べながら、人々の幸せを願うことです。こういう活動の陰には、家族の理解と協力なくてはとんでもできない活動です」と話してくれました。

村赤十字奉仕団は、世界が平和になることに願いを込めながら、今、地域の人々が皆な幸せに暮らせるようにと、奉仕団一丸となって今日も頑張る。

12月行事予定

日	行	事	担
24	冬季休業	（1/14）	蓬田小・中学校
21	終業式		蓬田小・中学校
20	校内球技大会		蓬田中学校
19	もちつき会		蓬田小学校
17	乳児健診	13:00（中央公民館）	民生課
16	授業参観日		蓬田中学校
9	ワープロ教室	18:30（中央公民館）	中央公民館
5	食生活改善推進委員研修会	（中央公民館）	民生課
5	ワープロ教室	18:30（中央公民館）	中央公民館
4	村功労者表彰式	10:00（中央公民館）	総務課
3	高齢者教室	9:00（中央公民館）	中央公民館
2	ワープロ教室	18:30（中央公民館）	中公民館



よもぎの園（蓬田）から四戸橋（中沢）までの海岸通り道路を車にて通行できるのをご存じでしたか？

道路は、よもぎの園から阿弥陀川までしか舗装になっていませんが、車は十分に通行できます。

みくつけた 46

けっばる蓬田人 ③⑨
 けっばる蓬田人は遠くへあつた



村民の皆様お元気ですか。私は、ふるさとを離れ、ミナト横浜に在住して早くも三十年の歳月が過ぎ去りました。村制要覧を拝見し、その変貌ぶりに驚くばかりです。その間、村民の皆様方の御努力と御苦労、そして、創意工夫により、豊かで、明るい村造りの為に御尽力を下され

た方々に対して心から敬意を表する次第です。さて、私は自動車産業に憧れて横浜に来ました。モータリゼーションの発達と共に、国民所得が上昇し、

運転免許が大衆化の時代を迎える事を予想し、教習所に転職したのであります。それ以来二十七年間、技能指導員を振り出しに、学科、検定等の各資格を取得し、今では、会社の中核として働いております。

自分と同年輩方、また子供のような教習生に対して、時に

は厳しく、時には優しく、事故を起こさない、思いやりのある安全マインドを身につけた、初心運転者の育成に、微力ではありますが一生懸命に頑張っています。それにもかかわらず、交通事故は、増加しているのが現状です。何故でしょうか？私は、運転者自身の人間性「心」の問題ではないかと思

います。一般家庭のしつけや、学校教育においても「心」の教育が不足している様に思われなりません。

鴨居自動車学校

検定課長 福井

光三さん



故郷の皆さん、交通事故には、十分に気を付けて、豊かで、明るい、故郷蓬田を築きあげて頂きたいと思えます。終わりに、村民の皆様方の

ご健康とご発展を心から祈念致します。

めも

▶現住所/横浜市緑区鴨居7丁目2-7 ☎045(933)2077▶生年月日/昭和16年12月28日▶出身/郷沢/福井正光氏弟▶妻・信子・長女・順子(大学2年)・次女・智絵(高校2年)▶好きなもの/ゴルフ・釣り▶経歴/青森県立青森工業高等学校卒/日産自動車(株)横浜工場入社(昭和36~39年)(株)鴨居自動車学校入社(昭和39年)~現在に至る。

戸籍の窓 □



人口と世帯数 (10月31日現在)

総人口 4,120人
 男 1,979人
 女 2,141人
 世帯数 1,049世帯

10月受付分

お誕生おめでとうございます

泉 知憲 (憲 光 3 男
 春 子 長 女
 八戸 雅子 (松 男 長 女
 千 春 長 男
 古川 遼 (日出 春 代 長 男
 春 長 男
 稲葉 裕昭 (孝 治 長 男
 さき子 長 男

ご結婚おめでとうございます

(細谷 聡(蓬 田)
 南 真弓(中 沢)
 (柿崎 斉(広 瀬)
 岩淵 和子(鶴田町)

おくやみ申し上げます

山館 清(瀬辺地 71歳)
 津島源之助(蓬 田 79歳)